

1 主要農作物の生育・出荷状況

作物名	生育・出荷状況
作物	【水稻】 ・作柄判定ほにおいて、「里山のつぶ」（下郷町音金）及び「ひとめぼれ」（南会津町丹藤）の幼穂形成始期は7月9日となり、平年より2日程度早い。また、「コシヒカリ」（只見町大倉）の幼穂形成始期は7月15日となり、平年より1日程度早くなった。葉色は平年と比較して「ひとめぼれ」でやや淡く、「里山のつぶ」及び「コシヒカリ」はやや濃い。 【大豆】 ・生育は良好である。帰化アサガオ類等の雑草の発生が目立つ。 【そば】 ・播種作業は7月下旬から始まる見込み。
野菜	【トマト】 ・選果は7月7日から開始された（平年比-2日）。7月17日時点の出荷者は12名程度で、出荷がそろるのは7月末の見込み。 ・一部のほ場で青枯病が発生している。また、オオタバコガ、アザミウマ類が発生している。 ・J A全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和8年7月21日現在） 出荷数量 2.7t （前年比 150%） 販売金額 1,427 千円 （前年比 189%） 単 価 534 円/kg （前年比 126%） 【アスパラガス】 ・ハウス栽培は、夏どりが行われ、露地栽培は7月中旬より夏どりが始まった。 ・アザミウマ類、褐斑病が全体で見られている。ハウス栽培では、ハダニ類が見られ、露地で茎枯病が確認された。 ・J A全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和8年7月21日現在） 出荷数量 20.8t （前年比 130%） 販売金額 36,077 千円 （前年比 143%） 単 価 1,735 円/kg （前年比 110%）
花き	【リンドウ】 ・東部地区（7月15日時点） 早生品種 草丈 119.7cm（平年比 108%）節数 26.4 節（平年比 106%） 彼岸品種 草丈 128.0cm（平年比 106%）節数 27.1 節（平年比 106%） 期間を通じて適度な降水があったことから、生育は旺盛であった。病害は葉枯病、黒斑病、害虫はリンドウホソハマキ、アザミウマ類の発生が見られる。 ・西部地区（7月14日時点） 早生品種 草丈 104.9cm（平年比 90%）、節数 28.2 節（平年比 111%） 彼岸品種 草丈 102.8cm（平年比 99%）、節数 30.2 節（平年比 107%） 期間を通じて降水量が少なかったため、生育は平年より低調であった。 極早生品種の出荷が6月21日（平年比-2日）から開始された。 一部で葉枯病、黒斑病が微～少発生である。また、リンドウホソハマキは少発生、オオタバコガは微発生である。 ・J A全農福島 市場向け出荷販売実績表（基準月日：令和8年6月30日） 出荷数量 19,410 本 （前年比 474%） 販売金額 844 千円 （前年比 347%） 単 価 43.5 円/本 （前年比 65%） 【カスミソウ】 ・越冬株 出荷終了。 ・新植株 4月～5月に定植した新植株は、高温等の影響もなく順調に生育している。5月定植ほ場では草丈 70～80cm 程度となり、昨年と同程度の生

	育状況である。病虫害では、鱗翅目、ハモグリバエ、アザミウマ類、ハダニ類の発生が見られる。 ・ J A 全農福島 市場向け出荷販売実績表(基準月日：令和 8 年 6 月 30 日) (西部・東部合計) 出荷数量 87,690 本 (前年比 89%) 販売金額 10,684 千円 (前年比 120%) 単価 121 円/本 (前年比 134%)
果 樹	【リンゴ】 ・「ふじ」(南会津中荒井地区)の果実肥大(7月15日現在) 縦径 47.0mm (平年比 105%) 横径 50.7mm (平年比 104%) 生育が前倒しになっているため、平年より果実肥大が大きい。 満開後日数比では平年並み。
畜 産	【飼料作物】 ・永年性牧草一番草の収穫が6月下旬に終了。生育は草地によりムラがあるが概ね良好である。二番草は7月下旬から収穫予定。